

二十四節気は、半月ごとの季節の変化を示しています。さらに5〜6日ずつ分けて気象や動植物の変化を知らせるのが七十二候です。

平成29年  
2017 5月

1 月	井の頭恩賜公園100歳記念ウィーク <small>ぼたんはなさく</small> 牡丹華	
2 火	穀雨 <small>こくう</small>	
3 水		1時間延長
4 木		無料開園日
5 金	<small>かわずはじめてなく</small> 蛙始鳴	
6 土		
7 日	「井の頭恩賜公園100年写真展」(最終日)	
8 月	休園日	
9 火		
10 水	<small>みみずいずる</small> 蚯蚓出	
11 木		
12 金	立夏 <small>りつか</small>	
13 土		開園記念日イベント
14 日	開園記念日イベント	
15 月	休園日	
16 火	<small>たけのこしょうす</small> 竹笋生	
17 水	開園記念日 無料開園日	
18 木		
19 金		
20 土		
21 日	<small>かいこみきてくわをはむ</small> 蚕起食桑	
22 月	休園日	
23 火	小満 <small>しょうまん</small>	
24 水		
25 木		
26 金	<small>べにはなさかう</small> 紅花榮	
27 土		
28 日	春のスタンプラリー (最終日)	
29 月	休園日	
30 火		
31 水	<small>むぎのときいたる</small> 麦秋至	



1942(昭和17)年5月17日 開園日初日(正門)の様子



ホオノキ

資料館付近のホオノキは幹周りが3m78cmあり園内で1番太い樹木です。4月下旬から5月にかけて甘い香りがする大きな花を咲かせます。



## 5月17日 開園記念日

井の頭自然文化園は75年前の1942(昭和17)年5月17日に開園しました。当時の本園(動物園)はイヌシデ、クヌギ、クリ、エゴ等の落葉広葉樹類と高くそびえたアカマツ、ヒノキが混じる武蔵野の典型的な美しい雑木林で構成された景観でした。その他、植物では資料館付近のホオノキ、トウカエデ、テン舎のカイノキ、コウモリ舎裏のアオギリなどが現在も残っています。